

# PTA 会 報



◆◆◆ ボストン日本語学校 40 周年記念特集号 ◆◆◆



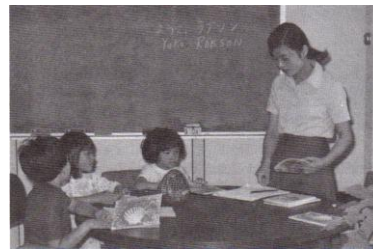
早いもので、今年度もすでに、年度終了・卒園卒業の時期となりました！みなさん、ご存知でしたか？実は、この2015年度はボストン日本語学校創立40周年にあたる年だったので、そこで、学校とPTAの40周年の記念に、PTA執行部でちょっとした特集会報を企画編集してみました。この記念すべき年度の終了に際し、日本語学校40年の歴史の重みと過去のPTAのみなさんの努力の成果を少しでも感じていただけたら幸いです。

## 日本語学校 40 周年によせて

ボストン日本語学校長 横山 勝寿

沿革史を見ますと1975年6月「日本語学校設立 Burlington Holiday Inn にて開校式。初代校長に増淵興一氏就任。基礎科、初等科、中等科、高等科の四科、25名でスタート。初代PTA会長に八橋正子氏就任。」と記載されています。40年の歳月を経て、現在のボストン日本語学校が存在し、約800名の園児・児童・生徒を誇るマンモス校へと発展してきました。歴代の校長・PTA会長をはじめ学校関係者の方々並びに保護者の皆様方の絶えまぬご努力ご支援の賜と深く感謝申し上げます。子ども達一人ひとりが、夢や希望を持って日本と米国の架け橋となりますように、学校教育目標「日本文化を愛し 先取りの気性と 人類愛の精神を持ち 世界平和に貢献しようとする 国際性豊かな子どもを育成する」の具現化を目指して、変化の激しい社会を学校と保護者の皆様と二人三脚で、PTA会長をはじめ執行部役員の方々そして学校関係者の皆様と共に「未来を切り開く子ども達」のために、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

★★授業風景★★



※ 今年度以外の写真は  
学校記念誌より抜粋

← 創立当時  
(1975年)

創立20周年  
(1995年) 頃 →



← 今年度  
(2015年)

★★ 桜の植樹式 ★★

メドフォード高校にて  
(1996年) →



## 日本語学校とPTAの40年

PTA会長 五味 露敏

40年。一つの組織をここまで長く続けることは大変なことだと思います。細々と始まった日本語学校も、今では800人強の生徒数を誇る、世界でも有数の大規模補習校になりました。創設40周年を迎えた日本語学校がここまで発展したのも、ひとえに、学校スタッフ、保護者の方々、日本領事館や多くの日本コミュニティ団体のサポートがあったからです。自分の息子を含め、たくさんの児童・生徒が、安心して日本語と日本文化の勉強ができるボストンは、とても恵まれていると思います。

PTAの発足も日本語学校創設と同時だったと聞いています。会長も、私で16代目になりました。怪しい日本語を駆使して



↑ 図書ボランティアの様子  
(1995年頃)

の挨拶等は徹夜での清書が必要としますが、息子と一緒に日本語を勉強していると思って楽しくやっています。かえって、スーツを着る方が苦痛かもしれません。

会長を任されてから今までの3年間、PTA執行部や委員会においてベテラン役員・委員長の世代交代による大きな流れの変化がありました。またそんな中で、資源節約・工数削減のための更なるオンライン化の推進、日本語学校と平行しての501c3(NPO)化など、色々な取り組みも行なっています。次の代の会長も、さらなる組織の改革・改善への努力をされることでしょう。

PTAの各委員会にも、様々な生い立ち・歴史があります。今では、歴代のボランティアの方々のおかげで、各委員会がほぼ独立した形で生徒と保護者に貢献しています。現在、文化祭実行委員会、漢字検定グループ、イベント企画委員会、コーヒーベーク委員会、図書委員会、

ファーストエイド委員会、安全パトロール委員会、音響記録委員会、ファンD文庫グループ、JCP委員会が活動を展開しており、今後もさらにこれら



を継続・発展させていきたいと思います。

これから先の40年。日本語学校とPTAが二人三脚で進んでいくためには、継続した保護者のサポートが必要不可欠です。日本語学校でのボランティア活動は、楽しく、かつ負担は大きくありませんので、今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。また、PTAの執行部・委員会への参加も、ぜひお願いいたします。

### ❖❖ PTA活動の変遷を探る! ❖❖

ボストン日本語学校とともに歩んできたPTA。子どもたちの安全で快適な学校生活を大いに支えるこの組織は、どのように発展してきたのでしょうか? 残存する数少ない記録資料をもとに少しだけ探ってみました。

なるほど。



#### 【はじめての・・・シリーズ】

##### ◆ 文化祭

子供たちが毎年楽しみにしている文化祭が初めて行われたのは、2002年3月でした。初期の文化祭はイベント企画委員会が手がけていましたが、2010年にこれを専門に企画・実行する組織として文化祭実行委員会が独立し、現在はこの委員会が担当しています。

##### ◆ タレントショー

意外にも歴史の古いタレントショー。2002年3月が初回でした。以降、生徒による実行委員会とPTAとの共催で毎年行なわれています。

##### ◆ 漢字検定

初回の漢字検定は1998年10月に実施されました。以後PTA執行部の主催で行なっていましたが、2011年に専門機関として漢字検定グループが発足しました。

##### ◆ ブックフェア

初回は2000年9月で、バザーと共に開催されました。

《番外編》PTA活動ではないけれど・・・

◆日本語学校校歌・・・2000年に決定。2002年に本校生徒による唱歌のレコーディングが行なわれました。

◆日本語学校校章・・・2000年6月に制定。

## 【PTA活動・委員会の変遷】

下の図はPTA活動組織の変遷年表です。クラス役員制度、安全活動、ファンレイジング・イベント活動の3つは、初期のPTA活動理念から変わっていません。後に、図書館およびファーストエイド室の補助活動がこれに加わり、現在のPTA活動の5本の柱ができあがりました。



### <1975～1995年>

PTA発足から間もなくクラス役員制度ができ、初期から安全パトロール活動とコーヒーサービス活動が始まりました。その後、これらが、安全パトロール委員会、コーヒー委員会とベークセール委員会になりました。さらに、1990年の日本語図書館設立前後より図書委員会が活動を開始しました。(詳細については下記参照。)

### <1995～2005年>

2002～04年頃、学校規模の拡大にともなってPTAも過渡期を迎えました。大幅な組織改革が行われ、それまで安全活動の一環であったファーストエイドの活動が、2002年にウェルケア委員会(現・ファーストエイド委員会)として独立しました。また同年、図書委

員会が正式にPTA所属の委員会となり、イベント企画委員会も発足しました。2004年には、それまで別々の組織であったコーヒー委員会とベークセール委員会が統合され、コーヒーベーク委員会となりました。この年、さらにイベント企画委員会から音響記録委員会が独立しました。

### <2005～2015年>

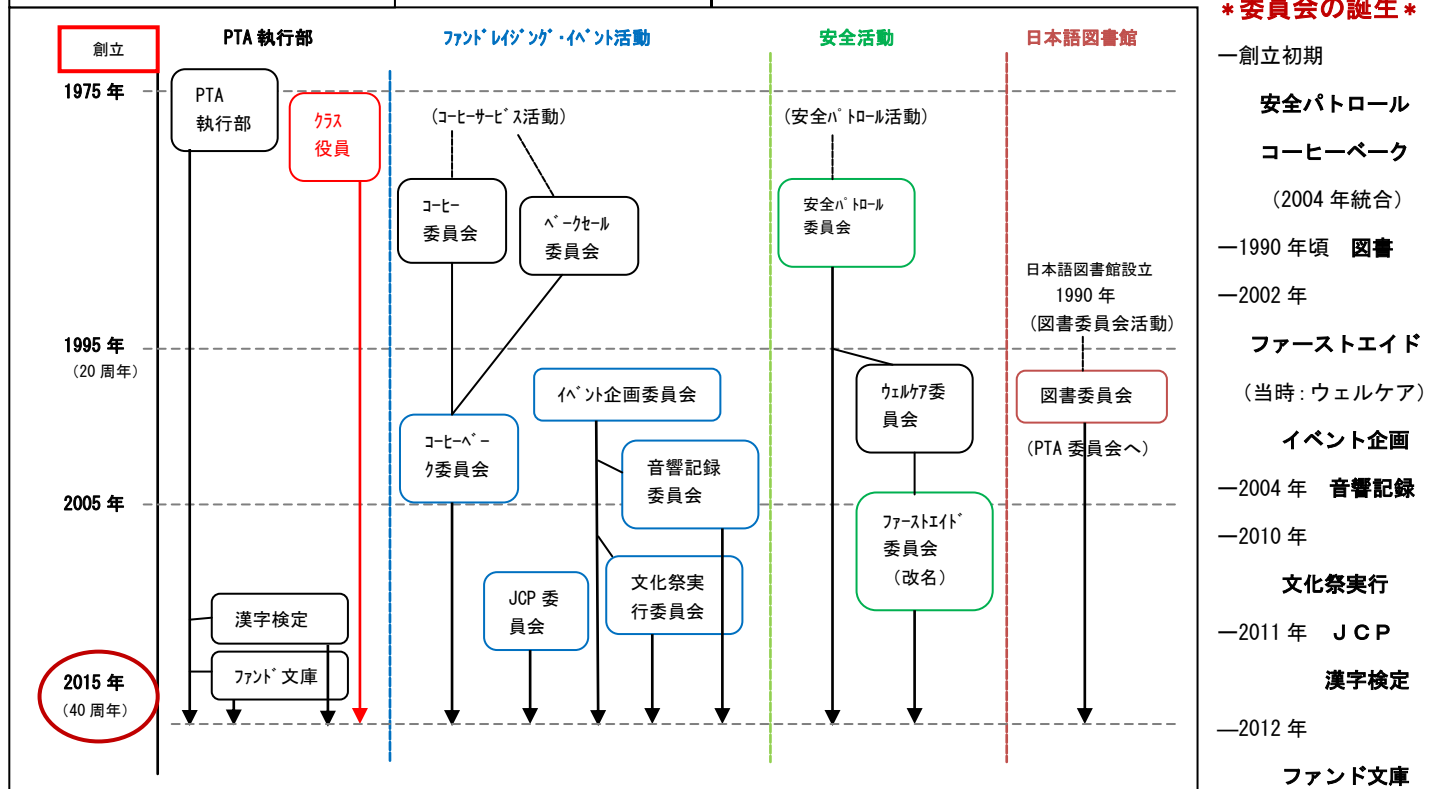
その後、ウェルケア委員会はファーストエイド委員会に改名、2010年にはイベント企画委員会の中から文化祭実行委員会が独立しました。2011年には、新たにJCP委員会が設立され、さらに執行部直属の漢字検定グループが同じく2011年に、ファンド文庫グループが2012年にそれぞれ専門の組織として独立しました。

## 【誕生秘話!】

### 《ボストン日本語図書館と図書委員会》

全米有数の蔵書数を誇るボストン日本語図書館。1981年に保護者の石山さんという方の蔵書の寄付から始まった“土曜図書室”に端を発し、その後、日本青年会(青年海外派遣事業)から約1万冊の本の寄贈をうけて、1990年1月に「ボストン日本語図書館」として開館

### \*\*PTA活動変遷年表\*\*



しました。2002年に現在の場所に移転した後、それまで図書館の直属であった図書委員会は、PTA所属の委員会となりました。

日本語図書館  
開館式

(1990年1月) →



### 《ファーストエイド委員会》

2002年4月のファーストエイド室開室にともない、それまでドクターズ・ネットワークの援助を得て安全パトロール委員会の一部委員で行われていたファーストエイドの補助活動が、独立した委員会活動に移行され、ウェルケア委員会として発足しました。その後、ファーストエイド委員会に改名されました。

### 《JCP委員会》

近年、学校のさらなる生徒数の増加に伴い、子どもと一緒に日本語を習いたいという保護者も増えてきました。2011年、このニーズに応えるべく、学校の待ち時間を利用した日本語クラスを提供するとともに、新たなファンディングの一環として設立されました。

## 40周年記念特別メッセージ

この40周年記念特集号の発行に際し、過去長年にわたりPTA役員や委員長を務められた方々より特別にメッセージをいただきましたので、ここでご紹介させていただきます。(聞き覚えのある懐かしいお名前を、ぜひ見つけてください！)

### ❖ 前PTA会長 市村 ラリーさん



「すべては子供たちのために！」

(でもちょっと自分たちのためにも！?)

そうなんです。PTA活動の基本は、「すべては子供たちのために！」なんです。子供の安全を守る安全パトロールや、子供の日本語学習のための図書館の手伝い、

具合が悪くなった子供が安心して休めるファーストエイド室など、いろんな活動が必要です。JCP(保護者のための日本語クラス)は、「日本語を母語としない親の日本語学習のがんばりが、ひいては子供たちの日本語学習の励みになる！」という少しこじつけ気味のところもありますが、それでいいんです。ちょっとは親自身のための活動も！子供たちを待っている3時間、子供たちに直接関わる活動以外にもいろんなイベント・セミナーとかで親自身も勉強になるし、そして何よりみんなでワイワイととっても楽しい！子供が卒業してもPTAのボランティア活動を続けたい保護者がいるので「OB委員」制度までできちゃうような日本語学校はボストンだけですよ、きっと。僕はというと…、またPTA活動に誰か誘ってくれないかなあ、と密かに待っているんです、実は。😊

### ❖ 前図書委員長 森口 賢一さん

2007年度から2012年度の6年間、図書委員長を務めさせていただいた森口賢一と申します。



この度のボストン日本語学校PTA40周年、おめでとうございます。我が家は2歳違いの兄弟二人を、3歳の年少さんから(昔は年少クラスがありました。)高校部2年までの計16年間、ほぼ毎週欠かさず日本語学校へ連れていきました。2年前に次男が無事卒業し、日本語学校へ行かないようになって、親のほうで「ああこれで自由に土曜日の朝を楽しめる」と喜んだのですが、反対に毎週何か気が抜けたような感覚に陥ったこともありました。日本語学校へ家族で行くことが生活の一部になっていたようです。年間授業日数は現地校と比べものになりませんが、それでも幼稚部から一緒に進級してきた「日本語」という共通点を持つ学友と、今だにしっかりお付き合いしている息子を見ると、無理してでも日本語学校へ連れてきて良かったと思います。親同士も、機会あるごとに理由をつけて交流していますね。皆さまも、親子共々日本語学校での出会いを大切にしてください、と思います。

❖ 元イベント企画委員長、  
前音響記録委員長  
上野 要さん



思い起こせば、私がPTA活動に参加したのは2000年の4月、長男を幼稚部の年中組に入園させた時、友人のついででその当時のPTA会長と知り合いになった事が始まりで、それから14年間役員を担当させて頂きました。その当時のPTAは、ボストン日本語学校への入園入学者の急激な増加に伴い色々な事業や活動の拡張や整備をおこなっている、いわば過渡期のまっただ中でした。私の最初の担当はイベント企画委員長で、第一回の文化祭を開催しました。大成功でした。当時の執行部はとて個性豊かなバイタリティーに富む人たちの集まりであったため、会議は土曜日の午前中だけでは終わらず、平日もEメールでの応酬が夜遅くまで続いていました。皆、何とか新しい行事を成功させようと必死でした。その後、イベント企画から枝分かれするように、音響記録委員会という、PTAの委員会としては異色な、お父さんたちが主体の委員会を立ち上げました。現在も、色々な行事でこの委員会が活躍していると思います。今後も、保護者の皆さんが積極的に、しかも楽しんでPTA活動に参加される事を期待します。

❖ 前コーヒーベーク委員長  
サミュエルズ 綾子さん



コーヒーベーク委員会は、週に一度の大学のサークル活動のようなもので、年代の違う保護者が集う社交の場とも言えるでしょう。食に関して好奇心の旺盛な保護者が集まる傾向があり、食べるだけでなく、作ることも大好きな委員が多かったため、ベークセールは大変盛り上がりました。お弁当・お惣菜・ケーキにパンなど、多い日には300個近いベーク品が並ぶその様は圧巻でした。準備が進行中の午前9時になると、早い方は並び始め、その後すぐにカフェテリアの奥の方まで行列ができます。手の空いている委員が総出で販売のお手伝いをしますので、大量のベーク品も10時には完売、そこから楽しいお喋りが始まります。ただひたすら楽しかった

土曜日の午前中は、今になって思うと一週間のハイライトだったような気がします。



1975年、25名の生徒でスタートした学校創立当初には、これだけの大きな学校になった現在の姿を誰が予想できたでしょうか？PTAも同じく、少人数のアットホームな組織から、マンモス補習校の学校環境をバックアップする大きな組織へと、試行錯誤を繰り返しながら大きな変遷を遂げてきました。現在の、非常によく組織化され、活動を行いやすく工夫されたPTAの姿があるのも、過去“ボランティア”以上とも言える尽力をされた多くの役員・委員の方々の努力の賜物と言えます。これらの方々に、心からの感謝と大きな拍手を贈りたいと思います。これからも、この学校の子どもたちが安全で快適な学校生活を送れるよう、保護者のみなさんのPTA活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、原稿の執筆を快くお引き受けくださりました、学校長の横山先生、PTA・OBの市村さん、森口さん、上野さん、サミュエルズさん、ありがとうございました。また、この会報の編集にあたり、資料の提供などの多大なるご協力をいただきました学校教頭の河合智樹先生に、心より感謝を申し上げます。  
(編集：PTA広報 グーデ弥生)

【 今後の予定 】

3月12日 卒園・卒業・終了式

—来年度—

4月2日 入園・入学・始業式

4月16日 PTA総会



\*\* 今年度もご協力ありがとうございました！ \*\*

PTA活動へのお問い合わせは・・・

PTA執行部 : [pta@jlsboston.org](mailto:pta@jlsboston.org)

